

水域保全学専攻分野教授公募要領

平成20年12月26日

関係学部等の長殿

関係機関等の長殿

東京大学大学院農学生命科学研究科長 生源寺 眞一

本研究科、生圏システム学専攻では、陸域から海域までの連続性を意識した、生圏の保全・管理に関する研究・教育を推進しています。このたび、下記要領で、教員（教授）1名を公募します。つきましては、関係各位に周知いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 募集人員：教授1名

2. 所属

生圏システム学専攻生圏管理学講座水域保全学専攻分野

3. 所属分野に期待される研究と教育の内容

水域生態系に関する基礎、応用両面を統合した研究によるその仕組みの解明と水域の保全と管理に関する研究・教育の実践。フィールドに重点をおいた研究・教育が望まれる。

担当予定科目

学部（フィールド科学専修）

沿岸環境動態論、水域環境測定学実習、フィールド科学演習

大学院（生圏システム学専攻）

修士課程：生圏システム学総論、フィールド科学総合演習、水域生態学、水

域保全学、生圏システム学実験・研究

博士課程：水域保全学特別演習、生圏システム学特別実験・研究

4. 採用予定時期：平成21年4月1日以降

5. 応募資格：下記の総てに該当する者

(1) 博士の学位を有する者

(2) 上記の研究領域で優れた研究業績を有し、学生の教育指導等を積極的に行える者

(3) フィールド研究の豊富な経験を有する者

(4) 上記の講義・演習を当該専攻分野の教員と分担して担当可能な者

6 . 選考方法

水域保全学専攻分野教授選考委員会にて選考し、教授会の議を経て候補者を決定する。

必要に応じて面接を行う。教授会での審議終了後、選考結果を通知する。応募書類は返却しない。なお、面接を実施する場合には平成 21 年年 3 月 18 日 (水) を予定。

7 . 提出書類

(1) 履歴書

(2) 研究業績目録 (学位論文、原著論文、総説、著書、その他)

(3) 教育業績目録

(4) 社会貢献目録 (学会活動、委員会活動等)

(5) 主要論文の別刷またはコピー (5 編以内)

(6) これまでの研究・教育の概要、特に、フィールド研究の実績 (2000 字程度)

(7) 研究計画 (2000 字程度)

(8) 教育方針 (1000 字程度)

(9) 研究内容について照会できる方 (2 名以内) の氏名、所属・職名、連絡先 (住所、電話番号、e-mail アドレス)

8 . 応募締め切り : 平成 21 年年 2 月 26 日 (木) 必着

9 . 書類送付先および問合せ先

〒113-8657 東京都文京区弥生1 - 1 - 1

東京大学大学院農学生命科学研究科 生圏システム学専攻長 井出雄二

電話 : 03-5841-5490 E-メール : ide@es.a.u-tokyo.ac.jp

(封書に「水域保全分野教授応募書類」と朱書し、簡易書留で送付すること)

10 . 当該専攻 (基幹講座) の教員構成

	教授	准教授	助教
生物保全学講座	樋口 広芳	宮下 直	藤田 剛
生物多様性科学専攻分野			

	保全生態学専攻分野	鷲谷 いづみ	吉田 薫	西廣 淳
生圏管理学講座	緑地創成学専攻分野	武内 和彦	大黒 俊哉	大久保 悟
	森圏管理学専攻分野	井出 雄二	-	齊藤 陽子
	水域保全学専攻分野	(本公募)	岡本 研	青木 茂

- 1 1 . 本専攻の概要、研究科・学部の概要等は下記のホームページを参照のこと。本学では、男女共同参画の推進に取り組んでいます。

<http://www.es.a.u-tokyo.ac.jp/>

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/>